

対象年度	令和 2年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート					
事務事業名	市民スポーツ大会開催事業（スポーツライフ推進事業）					予算事業名	市民スポーツ大会開催事業費	
予 算 科 目	会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令
			10	06	01	2004	経常経費	
総合計画体系	4未来を担う子どもと地域を支える市民を育むまちづくり(教育・文 4-3誰もが楽しめるスポーツ・レクリエーション活動の推進(スポ ①スポーツ・レクリエーション活動環境の充実					事業の区分	主要事業 重点事業	
	2各種大会の開催					担当課係等	スポーツ振興課 スポーツ振興係	
事業期間	継続（平成 5年度～ 年度）							
【めざす姿（意図・どのような状態になるのか）】					【事業開始のきっかけや他市の状況など】			
イベントの開催等により、市民相互の交流の機会を提供するとともに、心身の健全育成、生涯スポーツの振興・発展を図り、成人週1スポーツの向上を目指す。					生涯スポーツの振興・発展のため開催している。県内でも多くの自治体でマラソン大会等が開催されている。			
【手段（事業内容・どのようなことを行うのか）】					【対象（だれに対して・何に対して行うのか）】			
<ul style="list-style-type: none"> ・結城シルクカップロードレース大会は実行委員会方式で運営しているため補助金として交付 ・結城市スポーツレクリエーション祭は、スポーツ推進委員や運動普及推進員等多くのスポーツ団体等の協力を得て開催 					<ul style="list-style-type: none"> ・市内外愛好者等 ・スポーツに関心のある市民等（見るスポーツ：観戦，支えるスポーツ：ボランティア） 			
					【事業をとりまく環境の変化】			
					市スポーツ推進計画のなかで、参加者数の増加を目標としており、そのための内容の充実及び運営方法について検討する必要がある。			
【令和 2年度 事業内容】			【令和 3年度 事業内容】			【令和 4年度 事業内容】		
<ul style="list-style-type: none"> ・結城シルクカップロードレース大会への補助 ・結城市スポーツレクリエーション祭の開催 			<ul style="list-style-type: none"> ・結城シルクカップロードレース大会への補助 ・結城市スポーツレクリエーション祭の開催 			<ul style="list-style-type: none"> ・結城シルクカップロードレース大会への補助 ・結城市スポーツレクリエーション祭の開催 		

■事業費

		H30年度	R01年度			
財 源 内 訳	国庫支出金	0	0			
	県支出金	0	0			
	地方債	0	0			
	その他	0	0			
	一般財源	3,901	3,978			
歳入計（千円）		3,901	3,978			
歳 出 内 訳	節（番号＋名称）	金額（千円）	金額（千円）			
	08 報償費	94	94			
	11 需用費	141	183			
	14 使用料及び賃借料	66	101			
	19 負担金補助及び交付金	3,600	3,600			
歳出計（千円）（A）		3,901	3,978			
伸び率（％）			1.97			
備考	総合計画 123 ページ 予算書 182 ページ					

平成30年度行政評価シート

■指標

種類	指標名	単位		H30年度	R01年度	R02年度
活動 指標	シルクカップロードレース大会実行委員会の開催	回	目標	5.00	5.00	5.00
			実績	5.00	0.00	0.00
	スポーツレクリエーション祭実行委員会の開催	回	目標	2.00	2.00	2.00
			実績	2.00	0.00	0.00
成果 指標	シルクカップロードレース大会エントリー者数	人	目標	3,600.00	3,600.00	3,700.00
			実績	3,464.00	0.00	0.00
	スポーツレクリエーション祭参加者数	人	目標	650.00	650.00	680.00
			実績	639.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	B どちらとも言えない	類似のイベントは近隣含め多くの市町村で開催されているが、毎年一定数の参加者があり、市民ボランティアや地元自治会が参画できるイベントとしても定着している。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	実行委員会の運営であり、問題はない。
	手段の妥当性	B どちらとも言えない	多くのボランティアの協力によって運営されているが、特にシルクカップ開催には人数が不足し、市職員の動員に頼らざるを得ない現状である。
効率性	コストの効率性・人員効率	C 改善の余地はある	シルクカップへの補助金については、効率的な運営による経費削減を図った上で減額も検討する。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	誰もが参加できるイベントであり、公平性に問題はない。
有効性	成果向上の余地	B どちらとも言えない	イベントとして定着した一方で、目新しい成果はなく、見直しを図ることでより良いイベントとする余地はある。
進捗度	事業の進捗	A 順調である	毎年滞りなく開催できており、内容の改善を図りながら引き続き実施していく。

総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください

- ・スポーツレクリエーション祭は、定着した一方で内容が固定化しており、イベントの価値を高めるための工夫が必要である。
- ・シルクカップは、増加の一途であった参加者数が減少に転じたため、参加者の増減を見極め運営方法の見直しにつなげる。

対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか

スポーツ推進計画においてさらなる参加者の増加を目指すこととされており、より魅力的なイベントとするよう実行委員会において内容の充実を目指す。
特にスポーツレクリエーション祭については、市のスポーツイベントの中核とすべく、運営方法を検討した上で、大会規模の拡大を図っていく。

■方向性

1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））

- 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） 改善改革しながら継続 現状のまま継続（改善・改革なし） 統合・新規事業への展開
 縮小 休止 廃止・終了

改革・改善の具体的内容（改革案・実行計画）

日ごろスポーツをする機会の少ない人が、スポーツをやってみようと思えるようなきっかけ作りのお手伝いが大切である。また、高齢者や障害を持つ方が気軽にスポーツを楽しめる環境を整えることも大切である。結城市文化スポーツ振興事業団やスポーツ協会をはじめとする関係団体と調整を行い、環境づくりに努める必要がある。

2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））

- 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） 改善改革しながら継続 現状のまま継続（改善・改革なし） 統合・新規事業への展開
 縮小 休止 廃止・終了

企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入）

上記評価のとおり。